

総合政策部交通政策課

1 地方バス路線関係

(1) 生活バス路線を維持するため、生活路線維持費補助金の支出を行った。

ア 日ノ丸自動車株式会社

区 分		路線数	補助額 (単位 ; 円)
生活路線 維持費補助金	運行費 補助金	国県補助対象路線 (広域幹線路線)	8 43,956,654
		県補助対象路線 (広域路線)	6 15,466,724
		単市補助対象路線 (市内完結路線)	10 36,414,414
合 計		24	95,837,792

イ 日本交通株式会社

区 分		路線数	補助額 (単位 ; 円)
生活路線 維持費補助金	運行費 補助金	国県補助対象路線 (広域幹線路線)	1 0
		県補助対象路線 (広域路線)	9 43,016,613
		単市補助対象路線 (市内完結路線)	10 16,826,388
合 計		20	59,843,001

※上記は、鳥取県新型コロナウイルス対策路線バス事業者緊急応援事業補助金 (20,000,000円) を除く補助額。

(2) 米子市循環バス (愛称「だんだんバス」) 運行

路線バス活性化策の一助として、米子駅を発着し、大学病院など市内中心部を循環するコミュニティバスの運行を行った。

- ア ルート 市内中心部 (米子駅→大学病院→ホープタウン前→天満屋前→ふれあいの里→高島屋前→米子駅) での一方向周りの循環運行
- イ 運行回数 平日21便、土・日・祝日19便 (始発8時～終発18時。30分間隔)
- ウ 使用車両 ノンステップバス (34人乗り) 2台
- エ 停留所 32か所 (市が設置)
- オ 料金 中学生以上1人1回150円、小学生100円、障がい者等50円、幼児無料
- 定期券 中学生以上1か月4,500円 / 3か月13,500円
小学生1か月3,000円 / 3か月9,000円
障がい者等1か月1,500円 / 3か月4,500円
- 回数券 150円券11枚綴り1,500円 100円券11枚綴り1,000円
50円券11枚綴り500円
- カ 料金割引 鳥取県内の路線バス定期券 (日ノ丸自動車株式会社・日本交通株式会社発行分) を提示された方を対象に中学生以上1回50円割引
- キ 運行方法 市とバス事業者が協定を結び、運行するバス事業者に対し、運行経費から運賃収入を控除した額 (19,983,641円) を市が補填した。
- ク 利用者数 年間乗車人員93,948人

一日平均258人、一便平均12.7人（幼児を含む。）

(3) 米子市淀江町巡回バス（愛称「どんぐりコロコロ」）運行

路線バスの廃止代替として、米子市淀江町全域を巡回するコミュニティバスの運行を行った。

- ア ルート 便ごとにルートが異なり、淀江駅、白鳳高校、マリ医院、米子東病院、イオンモール日吉津等を巡回（1便当たりの所要時間 17分～59分）
- イ 運行回数 平日・土曜10便、日曜・祝日運休（始発7時50分～終発16時00分）
- ウ 使用車両 マイクロバス（29人乗り）1台、マイクロバス（23人乗り）1台
- エ 停留所 53か所（市が設置）
- オ 料金 中学生以上1人1回150円、小学生100円、障がい者等50円、幼児無料
定期券 中学生以上1か月4,500円 小学生1か月3,000円
障がい者等1か月1,500円
- 回数券 150円券11枚綴り1,500円 100円券11枚綴り1,000円
50円券11枚綴り500円
- カ 料金割引 鳥取県内の路線バス定期券（日ノ丸自動車株式会社・日本交通株式会社発行分）を提示された方を対象に中学生以上1回50円割引
- キ 運行方法 市が市町村運営有償運送にて、タクシー事業者に運行を委託し、運行経費（11,200,000円）を委託料として支払った。
- ク 利用者数 年間乗車人員8,071人
一日平均27.3人、一便平均2.7人（幼児を含む。）
- ケ その他 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年5月20日から淀江小学校に路線バスで通学する児童（1年生から3年生まで）を対象に、米子市淀江町巡回バス条例第9条の規定に基づき、路線バスの定期券を提示することにより、米子市淀江町巡回バスの使用料を免除した。

(4) 米子市地域公共交通会議の開催

本市における生活交通に関連する事項について、道路運送法の規定に基づく米子市地域公共交通会議において検討した。

- ア 構成 学識経験者1名、事業者の組織する団体1名、バス事業者2名、住民又は利用者の代表4名、運転手を組織する団体1名、中国運輸局1名、警察1名、県職員1名、市職員2名
計14名
- イ 開催日 令和2年7月3日、令和2年12月16日（書面審査）

(5) 高齢者バス運賃助成事業

高齢者のバス利用を支援するため、バス定期券「グランド70」の助成事業を実施。

- ア 米子市に在住の満70歳以上の方に対し、「グランド70」を半額の13,100円で販売し、定価（26,200円）との差額を助成。
実績件数 360件
交付金額 4,716,000円
- イ 運転免許を自主返納してから1年以内の、米子市に在住の満70歳以上の方に対し、「グランド70」を1,000円で販売し、定価（26,200円）との差額を助成。

実績件数 180件
交付金額 4,536,000円

(6) 快適なバス待合環境応援事業

便利で快適なバス待合所の環境整備に自主的に取り組む自治会や民間事業者等に対して、その整備費用の補助を実施。

実績件数 2件
交付金額 261,000円

(7) 高校生通学費助成事業

遠距離通学をする高校生等の保護者等に対し、1ヶ月あたりの通学費が7,000円を超えた額について支援を実施。

実績件数 48件
交付金額 882,719円

(8) バス割引乗車券配布事業

バスの利用促進を目的として、まちづくりに寄与するイベントやフレイル対策推進事業等に参加された方に、市内で発着する日ノ丸自動車(株)と日本交通(株)が運行する路線バスの運賃から200円割引をするバス割引乗車券を配布した。

配布枚数 1,637枚
使用枚数 483枚
負担金額 96,600円

2 鉄道関係

- (1) 中国横断新幹線の整備を推進するため、「中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議」を通じて、広報・要望活動を行った。
- (2) 山陰を縦貫し北陸及び近畿を結ぶ超高速鉄道の建設着手推進を目的とする「山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議」を通じて要望活動を行った。
- (3) 山陰本線、福知山線の複線電化等について「山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会」を通じて要望活動を行った。
- (4) JR利用に関わる諸問題について、JR西日本米子支社との調整を行った。
- (5) JR淀江駅前公衆便所の維持管理を行った。

3 航空路線関係

- (1) 空港利用者の利便性向上のため、鳥取県、境港市と共同で米子空港駐車場を運営し、駐車場無料化を継続するとともに、JR境線米子空港駅待合所の維持管理を行った。
- (2) 令和2年度の米子空港利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内線が13.7万人、国際線が0人であった。
- (3) ANAの米子-東京便については、新型コロナによる需要減少により、令和2年3月9日から減便で運行した。

(4) 米子空港の利用促進活動について、「米子空港利用促進懇話会」を通じ、各種利用促進活動、PR活動を行った。

ア 旅行会社と連携した各種旅行商品の造成及びPR

鳥取県や、中海・宍道湖・大山圏域市長会等と連携し、東京便旅行商品造成及び閑散期対策を実施した。

イ 新聞雑誌等によるPR

新聞、雑誌、ラジオ、テレビ番組等により路線や旅行商品についてPRを行った。

4 通信関係

通信業務の円滑な事業推進を図るため、関係諸団体との調整を行った。

5 交通バリアフリー推進協議会関係

「米子市交通バリアフリー基本構想」(平成21年2月策定)で定めた各種事業の推進状況を評価、検討を目的とした「米子市交通バリアフリー推進協議会」を2回開催した。

開催日：令和2年11月13日、令和3年2月8日(書面開催)

6 新型コロナウイルス感染拡大防止対策関係

(1) 食べて応援！米子のごちそうタク配事業

タクシー事業者が飲食店の料理を配送する事業に対して、その配送に要する経費の負担を支援。

配送件数 1,238件

交付金額 1,436,370円

(2) 公共交通感染症拡大防止対策事業補助金

交通事業者が路線バス及びタクシーの車内において感染防止対策を行う場合に、その感染防止対策に要した経費について助成

実績件数 7件

交付金額 2,291,862円